

平成23年度第3回さぬき市男女共同参画推進協議会 会議要旨

1 日 時 平成23年12月13日(火) 13時30分～15時30分

2 場 所 さぬき市役所3階302会議室

3 出席者

【委員】柿木委員 亀井委員 工藤委員 小山委員 白井委員 谷 委員
筒井委員 藤井委員 細川委員 宮本委員

【事務局】総務部政策課 向井課長外2名

【傍聴】0名

4 会議次第

- 1 開会
- 2 会長あいさつ
- 3 議題
 - (1) さぬき市文化祭作品展「男女共同参画コーナー」について【報告】
 - (2) DV・児童虐待防止啓発キャンペーンについて【報告】
 - (3) DV・児童虐待防止サポートセミナーについて【報告】
 - (4) 男女共同参画講演会について
 - (5) 次回会議のスケジュールについて
- 4 その他
- 5 閉会

5 配布資料

- 資料1 さぬき市文化祭作品展「男女共同参画コーナー」をふりかえって
資料2 平成23年度DV・児童虐待防止啓発キャンペーンをふりかえって
資料3 平成23年度第2回男女共同参画セミナー
DV・児童虐待防止サポートセミナー
「それって「愛」?ココロとカラダは大丈夫?」をふりかえって
資料4 平成23年度さぬき市男女共同参画講演会実施要領/ポスター(案)

6 会議内容

発言者	意見概要
事務局	(13:30) 定刻がきたので開会する。会長の挨拶をお願いする。
会長	<会長挨拶>
事務局	これからの進行は、会長をお願いする。
会長	では、議題に入る。議題1から3までは報告案件なので、一括して、事務局からの報告をお願いする。
事務局	資料1・2・3を使って報告
会長	意見や参加者からの感想などがあればお願いする。
委員	文化祭の開催日である日曜日は雨だったのが残念だったがいい展示だったと思う。

委員	文化祭の参加についてだが、文化協会関係者として男女共同参画の展示には協力させてもらっているが、(文化協会の文化祭)実行委員会への連絡が遅かったのではないか。
委員	事務局から、展示会の参加への連絡をしていなかったのか？
事務局	文化祭へは、今回で2回目の参加になる。昨年も寒川だったのだが、去年は、公民館の館長に展示についての相談をした後、文化協会の会長に相談にいった。開催日近々をお願いしたと記憶している。私どもとしては、文化祭に参加したいとは思いますが、市民の皆さんの展示物をのけてまで参加するのめどうかと考える中で、昨年同様に展示場の隅にでも展示させてもらえればよいと考えていた。したがって、展示スペースがある程度固まった後に、どこかにあきがあればよろしくお願いしたいという去年同様のスタイルで依頼するつもりであった。文化協会の方からすれば、段取りを考える中で、スペース確保などについてご心配いただき、早めに連絡するようご指摘いただいたと考えている。今後は、関係者に心配をおかけしないように努めていきたい。
委員	金曜日の朝に寒川会場で搬入していたが、去年の同じ場所になかったので心配したが、展示できてよかったと思う。来年度も(寒川会場で)するのであれば、搬入の手伝いにいけると言うので言ってほしい。
委員	確実に展示するためにも、実行委員会へはできるだけ早めに言うことが大事である。
事務局	来年度の参考にさせていただく。
委員	5地区の文化祭に参加できるように工夫できないのか。
事務局	(前回の協議会で)みなさんに(展示会場の)ご提案をさせていただいたときに、文化祭の日が重なっていることもあることなどから、より関心を持って見てもらえることを考え、一番人気の高い中高生ポスターの出品数の多い中学校の地元の文化祭に参加することがいいのではないかと結論になったと思う。来年度についてもどこかの文化祭には参加したいと考えており、中高生ポスターを見て一番反応がいいだろうと思われるところでとは考えているが、それにかかわらず、寒川とは違う場所で行くことや会場を増やすことも考えていきたい。
委員	5地区全会場で、同じように男女共同参画として展示できるようにしてもらいたい。開催日は重なってはいなかったはずだ。
委員	長尾と大川は重なっていた。
委員	各文化祭実行委員会にお願いして、わずかでもいいから全会場で展示してもらいたい。
会長	全会場での開催についての委員の意見について、ご意見があればお願いします。
委員	これを続けていくにはどうしたらいいかを考えて、私としては、男女共同参画の取組をやっているのだから、市民に宣伝というか、存在感を示さなければいけない。その方法は何か。文化祭などでの展示をすればいい。寒川で展示したものを他の会場でも展示するようお願いしたい。

委員	<p>(そもそも文化祭の展示は、)市役所1階のパネル展にはすべての市民が来ることはないと思うから、文化祭などで展示したらいいとの話になり、地理的にも中心になる寒川がいいのではないかとこの経緯もあったと思う。寒川でやって他でやらないというのもそのとおりだと思う。(展示会場に)スペースさえ作ってもらえるのであればPRできたらいいと思うし、講演会か何かで展示するのもいい。機会をムダにするのは良くないと思う。</p>
委員	<p>文化祭は、文化協会に所属している方がメインだと思う。こちらもPRはしたいところだが、市民の展示したい気持ちを押しのけるのは違う気がする。私たちが主催のイベントやパネル展であれば堂々ともちまわりができると思うが、文化祭に合いのりするの、かねあいがあり、あまり無理がいかない気がする。</p>
委員	<p>男女共同参画推進協議会の作品と考えれば、そんなに目くじらたてられることもないのではないかと。</p>
委員	<p>市役所から言えば高圧的になってしまうかもしれない。各地区の住民の方が作った作品ならば依頼しやすいと思うし、見ている人にも親近感がわくと思う。いろんな機会をとらえてPRすることは大事だと思うが、文化祭だけにとらわれすぎる必要はないと思う。</p>
委員	<p>文化祭には、日赤や介護施設などの展示もある。文化祭には市から補助金も出ていることも考えると、我々として市内に男女共同参画を広めようというのであれば、お願いして当たり前と思う。作品を作っている人が自主的に会費を払ってその費用だけで運営している文化祭ではないのだから。</p>
委員	<p>あらゆる(文化祭の)会場に展示するのはいいことだとは思いますが、自分に関係ないもの前では立ち止まらないので、ただ並べればいいというものではない。見てもらうための働きかけがあってこそ意義があるのだ。一人でも多くのさぬき市民の心をとらえるような展示を考える必要がある。したがって、あるからやればいいでは事務局だけに負担がいくだけなので、会場を厳選することで中身を集中させ、(見ている方の)意識を広げていくこともできると思う。(会場数だけでなく、)展示のしかたを再度考えてみる必要があると思う。</p>
会長	<p>毎年、旧5町すべてで展示をするかどうかの議論が起こっている。今年度の場合、寒川文化祭には県外にいたので行けなかったが、長尾・大川・志度の文化祭には行った。残念ながら、どの地区にも、スペースはまずないような気がした。たとえば、長尾はどうか。誰かの作品を取らないといけないのでは？</p>
委員	<p>すみっこに少しだけにはなるかも知れないが、早くから文化協会にお願いしていたらなんとかなる気がする。参加団体に何枚パネルが必要かの問い合わせがあるので。</p>
会長	<p>昨年度、初めて文化祭への参入をする際の議論の中で、全ての文化祭に展示するのは事務局への負担も大きいし、1週間おきに展示物を移動させるのも難しいので、天王中学校のポスターが多いことを考えたら保護者や地域の方が多いう寒川文化祭に参加しようということになった。その議論の結果を踏まえて、なおかつこれだけの意見があるのであれば、事務局には、来年度のパネル展の参考にしてもらいたいが、事務局にもできないことはできない部分があると思う。できることはみんな協力したいが、それも難しいところもある。</p>

委員	<p>文化祭の展示物は、のけたらなくなるものだ。それはそれでやるとしても、何年も前から言っているように、男女共同参画推進室（センター）を市がつくり、その部屋に、（パネル展の）展示物の中から市民の心に残ったものを選別し、常時貼る。そうすると、市民の中で、男女共同参画を推進するための拠点ができた、ということになる。これはお金の問題ではなく、市のやる気の問題だ。これを実現させるかどうかは、市民の責任だ。条例などはできているのだから、その具体化をどうするのかということであり、文化祭への参加もその一環だが、間借りである。センターに人間がいるなら、見識のある人に呼びかけてボランティアで交代で来てもらう。箱がいるなら、例えば、学校再編後の空き教室を使うなどでもいい。</p>
委員	<p>男女共同参画を推進するためのスペースは、公民館と折衝してみてもいいと思う。</p>
会長	<p>パネル展についての議論はここまでとして、資料2についてはいかがか。</p>
委員	<p>DVの真の怖さを知っている人はどのくらいいるのか。市内でDV事故が何件あって、人口割するとどうなるのか知って（DVを）判断してもらいたい。私は、どうやってDVを発生しないようにしていくか教えてもらいたいし、その道を探っていかなければいけないと思っている。DVは個人情報だからと教えてもらえないし、（被害を）つかみにくい。皆さんの意見を伺いたい。</p>
会長	<p>DVの実態を知らない人が多いし、実態がわかりにくいからどうすればいいかということだが、今年度は、子ども女性相談センターから講師を招いてセミナーも開催した。香川県でもDV防止啓発の講演会を開いている。他県よりもゆっくりかもしれないが、本県でも若い人たちへの啓発活動が進んでいる。市内の市民団体も、市内のあちこちに出かけて、DVへの理解を深める講座を開催し、そのうわさを聞いて、オファーがあるように聞いている。徐々にでも、分かって・学ぼうとの動きがあるように思えるが、この点についてはいかがか。</p>
委員	<p>それはそれなりにいいと思う。だが、現実にはDVの問題に接触して、関係を解消するには、周囲が努力してもなかなか時間がかかる。その間、外には絶対に言えない。知ることと現実に発生したときにどう接していくかに矛盾を感じる。1年や2年で解消できるものではないことを市民の皆さんに知ってもらいたい。</p>
委員	<p>今回初めてキャンペーンに参加し、（市民に）どんなインパクトがあったのか自問自答していた。DVの実態が分からない中で、どうやったら成果が見えてくるのか分からない。けれども、何もしなかったら時間が何かを変えてくれるわけでもないだろう。男女共同参画についても、何をどうやればヒットぐらい打てるのかがわからない。これでも委員なのかと思ってしまう。愚痴かもしれないが。</p>
委員	<p>ご自身で気づいていないかもしれないが、5年前ぐらいなら、児童虐待やDVの言葉さえ知らず、子どもが泣き喚いていても、しつけが激しいか、子どもがわがままだから怒られているくらいの認識しかないケースが多かった。つい先日、70歳前くらいの女性3人くらいが、「引越してきた家の子どもがよく泣いている。そのときは、お母さんが激しい口調で怒っている。専門機関に言っておいたほうがいいのかな？」と話しているのを聞いたときに、マスコミなどの効果か、だんだん（児童虐待に対する）意識が一般の人にも広がり、何かあったら自分たちも通報しないといけないという認識も生まれてきている気がした。ヒットめいた手ごたえはなかなかないが、人と触れ合う中で、じわじわと広がっている感触はある。そんな現状の中で（キャンペー</p>

	ンや講演会に)触れれば、もっと正しい知識を増やしてもらえと思う。市民みんなが無関心ではない。
委員	クレームが入ったことを聞き、(キャンペーンを)やってよかったと思った。何かを感じた人がいたことでまずはそれでいいと思う。DVが、かかってしまうとなかなか治らない病気だと考えれば、病気にかからない前に、まずは何かの救いになるような活動をし、それをこつこつ続けることも必要だ。何十年後かに、何かの成果が出ればいいぐらいかもしれない。
委員	はじめは、自分の分担分のグッズをさっと渡して終わらそうと考えていたが、引き止めてまでいろいろと質問してくれたり、こちら話を聞いてくれる市民の方がたくさんいた。(キャンペーンをした)手ごたえはちゃんとあったので報告しておく。
委員	男女共同参画は、知識から入るのか、実生活の中で男女共同参画がどういうことかに気づくのかのどちらかだとは思いますが、目で見てそこから感じる事が大切だと思う。(男女共同参画の実践がどういうものか)わかっているようでわからないのが今の気持ちである。
委員	子どもに、DVに当たるような事例を出前講座で紹介していくのもいいと思う。子どもの感想というかたちで、具体的な効果も分かる。先日、献血出前講座で日赤が来ていろいろ話をしてくれた。1点集中で踏み込む事業と、(キャンペーンのような)投網的な事業と併用していけばいいと思う。
会長	続いてセミナーについてはどうか。
委員	知り合いが3人ほど行ったのだが、楽しみながら学べたのでよかったという意見と、みんなが知っているような話で終わったので少し物足りなかったという意見があった。
委員	物足りなかった人がいたならなおのこと、質問があまりでなかったのが少し残念だ。講師の話はよかったと思うし、会場の雰囲気作りがよかったと思う。
委員	男性の参加者がいるが、行政の担当者なのか？
事務局	行政の担当者は含めていない。
会長	議題4「男女共同参画講演会」について、事務局、説明をお願いします。
事務局	資料4を使って説明
会長	意見ををお願いします。
委員	現役サラリーマンに悩みがないという人はいないと思う。こんな話を聞きたい人はたくさんいると思うし、多くの人に聞いてもらいたい。この日時しかダメだったのか？
事務局	講師の都合でこの日時になった。

委員	僕も聞いてみたいと思った。いい企画だと思う。PRの仕方によれば、定員は軽く超えるだろう。現役のPTAに知ってもらうのもいいかもしれない。
事務局	PRは、ポスター、文字放送、広報2月号、音声告知は考えているが、毎回、アンケートを集約すると、一番効果があるのが委員の皆様の口コミである。PTAの方へのアプローチは、学校にポスターを掲示するくらいでいいのか、いい方法を教えていただきたい。
委員	質疑応答の時間があることは魅力的だ。もっと優しい言葉に言い換えてポスターに書き込んでもいいかもしれない。口頭での周知でもいいが。
委員	(今回の)講演会に来てもらいたい方たちは、きっと文字放送やHPは見えていない。(経験上)結局は、口コミが一番効果があると思うが、ターゲットにあった広報活動が必要であろう。
委員	多くの人が興味をもてるテーマだと思うので、期待している。
委員	CATVを朝から晩まで見ることはないが、たまたまわしたときに目につくときもあるが、(興味をもって)ずっと見ていないと(文字放送が)目につくことは少ないだろう。
会長	メディアがあるのに使わないのもダメだろう。津田にはおやじ塾があったと思うし、さぬき市の自治会長や支会に呼びかけていくのはどうか。
委員	スーパーはどうか。
事務局	男女共同参画講演会やセミナーの場合、少しでも興味を持って来てもらえるようにするためにも(画一的な)組織動員はしないようにしましょう、というこの協議会の方針に共感し、事務を進めている。公共やスーパーなど折衝が必要なところへのポスター掲示などは事務局で対応するが、どのイベントでも皆様自身による友人知人への口コミが一番集客効果があったことも考えると、そのネットワークを活用して広報できる手段を考えてもらえるとありがたい。
委員	このポスターはどこに貼ってもいいのか。
事務局	かまわない。皆様が知っているところでポスターを貼って問題にならないのであれば、(個人折衝で)対応いただきたい。
事務局	よろしく願います。
委員	自分が所属する劇団のチラシの配布で効果があったのは、美容院だった。
委員	このタイトルや内容から考えると、現役のPTAが一番の対象者になると思う。古いやり方かもしれないが、子どもからPTAにチラシを手渡すことが一番効果があると思う。文字放送は一瞬で消えてしまう。1月に園長校長会があるので、チラシを準備しておいて、学校で配ってPRしてくださいと頼めば、断る園長や校長はいないと思う。チラシを見れば、来てくれるPTAは多いと思う。

委員	主催がさぬき市だから、学校にお願いすることは可能だろう。白黒刷りがいい。
会長	託児に関する費用を利用者にも負担いただくかどうかの意見を伺いたい。
委員	無料にして、気持ちだけを入れる箱を置いておくのはいかがか。
委員	託児料というよりは、保険料として負担いただくほうがいいと思う。
会長	どこが主催の講演会でも、有料だったり無料だったりばらばらである。無料がいいと思う人は挙手をお願いします。 (挙手多数)
事務局	了解した。
会長	では、「次回会議のスケジュール」について、事務局説明をお願いします。
事務局	次回開催予定時期(3月上~中頃)などを説明
会長	その他の連絡はあるか?
事務局	次期委員選定に係る説明
会長	以上で第3回さぬき市男女共同参画推進協議会を閉会する。(15:30)